

組立説明書



Lシリーズ (クリンプ、ハンダ接続タイプ)

非防水プラグ (IP 50)

非防水ライトアングルプラグ (IP 50)

Kシリーズ (クリンプ、ハンダ接続タイプ)

防水プラグ (IP 68)

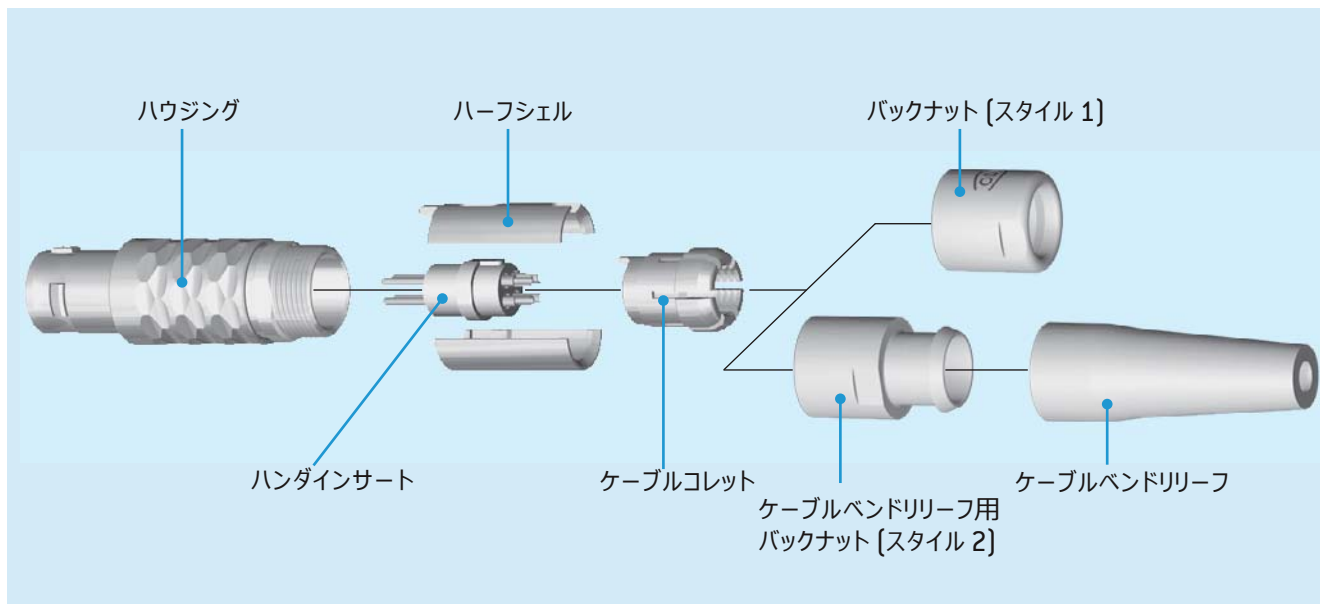
防水ライトアングルプラグ (IP 68)

Bシリーズ (クリンプ、ハンダ接続タイプ)

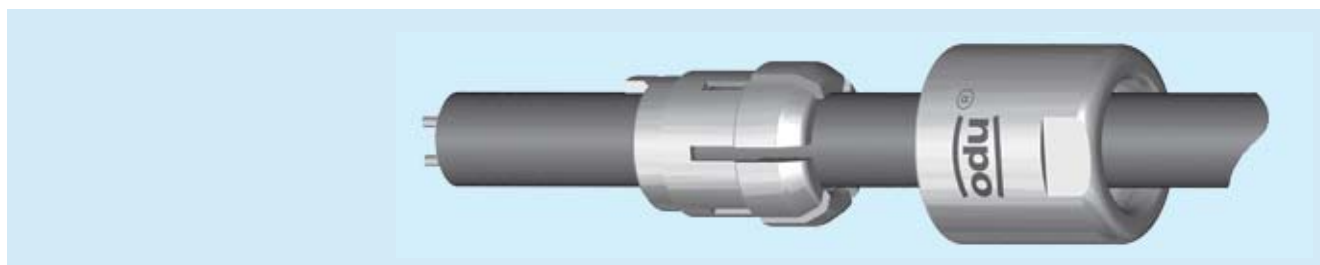
防水プラグ (IP 68)

防水ライトアングルプラグ (IP 68)

非防水プラグ Lシリーズ [IP 50] 組立方法

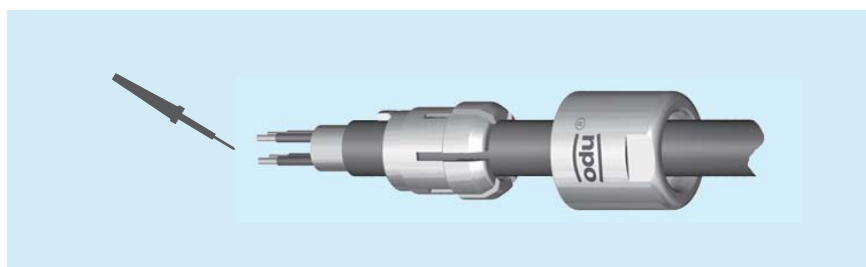


1. バックナットとコレットにケーブルを通します。[ケーブルバンドリリーフご使用の場合はケーブルバンドリリーフも]

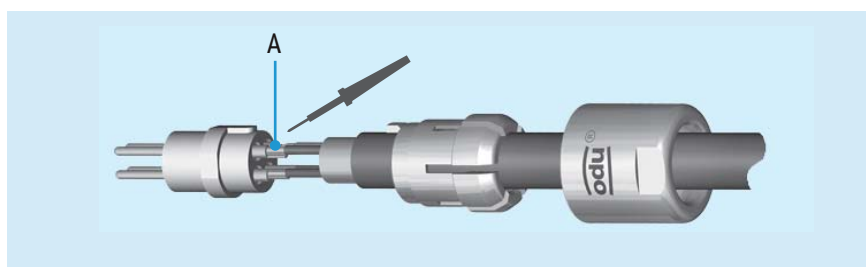


2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は [18](#)ページの表参照].

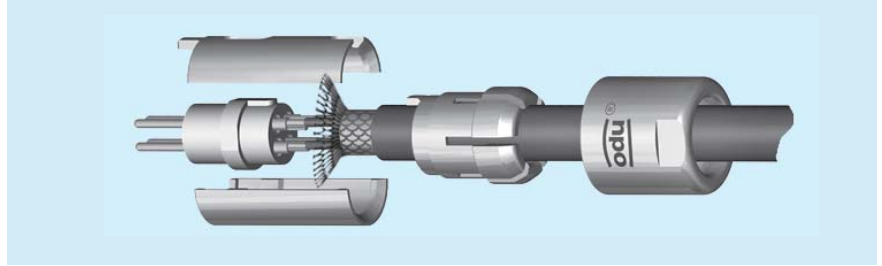
3. 電線に予備ハンダを行ってください。



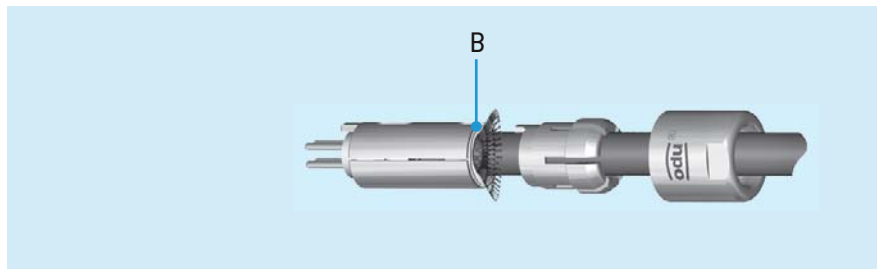
4. 各々の電線 (A) をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。



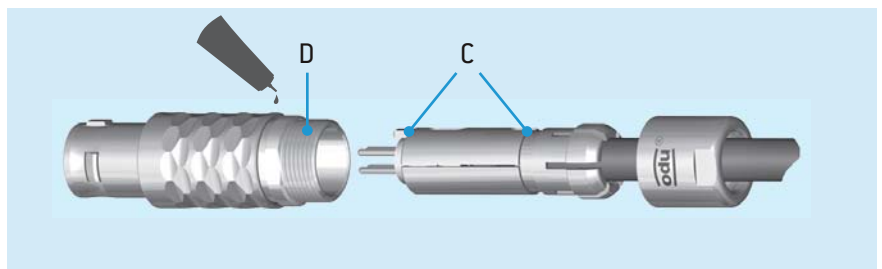
5. ケーブルのシールドを外側に折り曲げ、
ハーフシェルを取付けます。



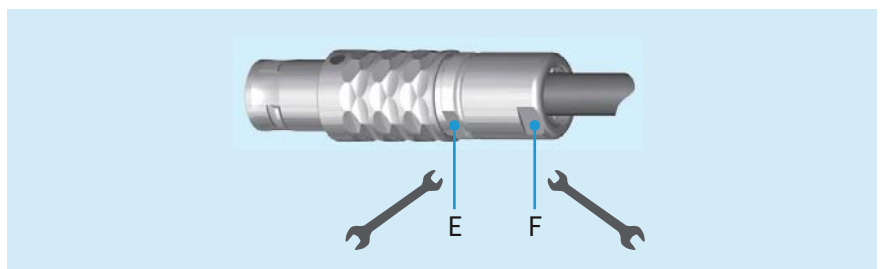
6. ケーブルコレットをハーフシェル側に
スライドさせ、シールド(B)を挟み込み
ます。



7. アセンブルしたケーブルを (C) のガイド
にしたがってハウジングに収めます。
(D) の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。
推奨接着剤は19ページをご参照
ください。



8. バックナットを締めこみます。(E)の部分
をスパナで固定して(F)の部分をスパナ
で締めてください。

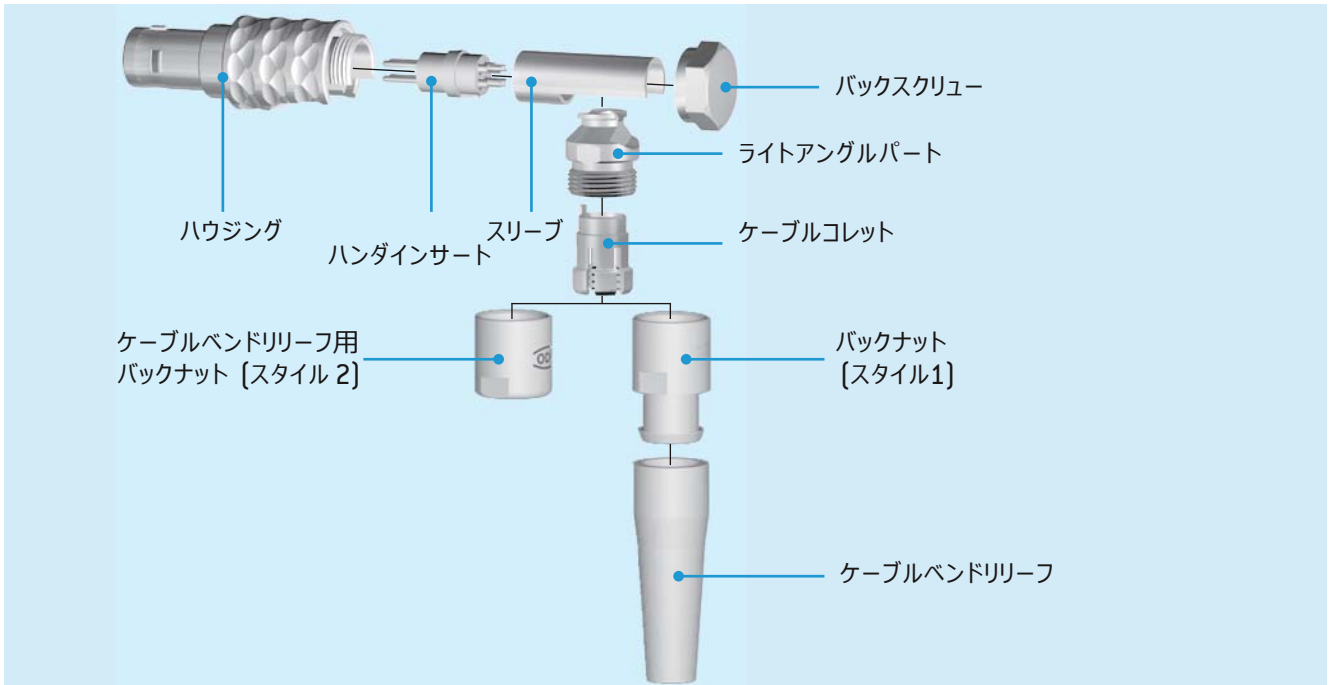


注意：

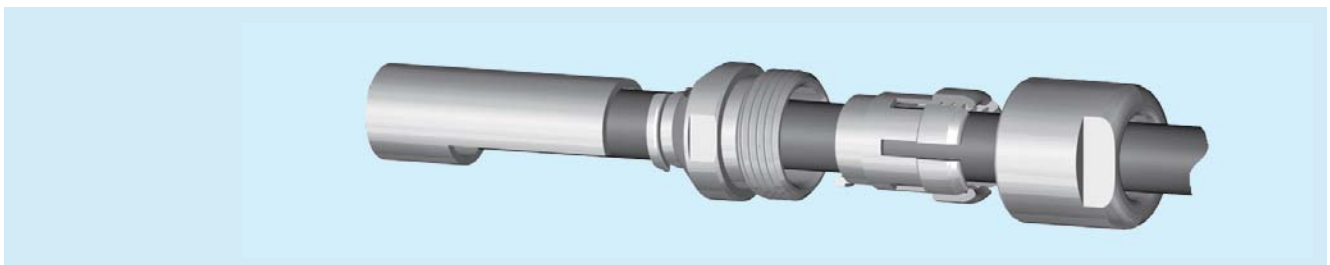
推奨締め付けトルクは18ページを
ご参照ください。

以上で組立は完了です。

非防水ライトアングルプラグ Lシリーズ (IP 50) 組立方法



1. バックナット、コレット、ライトアングルパートにケーブルを通します。[ケーブルバンドリリーフご使用の場合はケーブルバンドリリーフも]

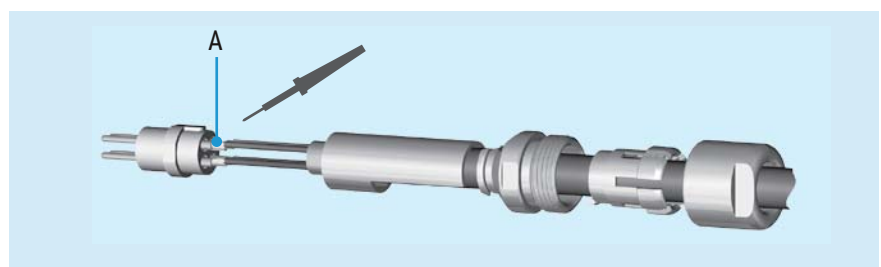


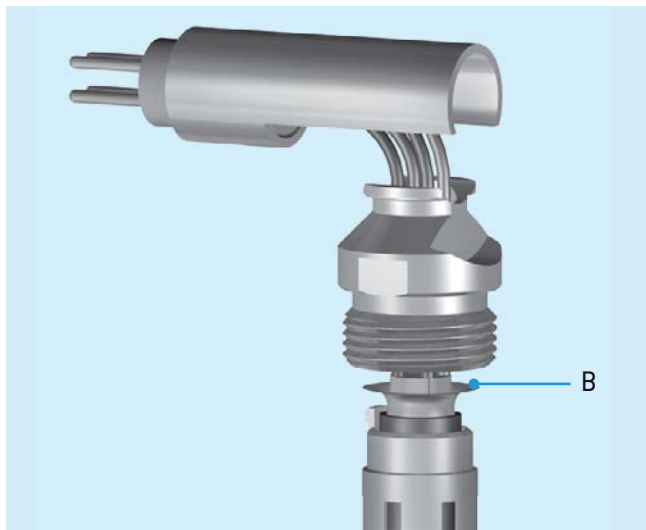
2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は [18](#) ページの表参照].

3. 電線に予備ハンダを行ってください。

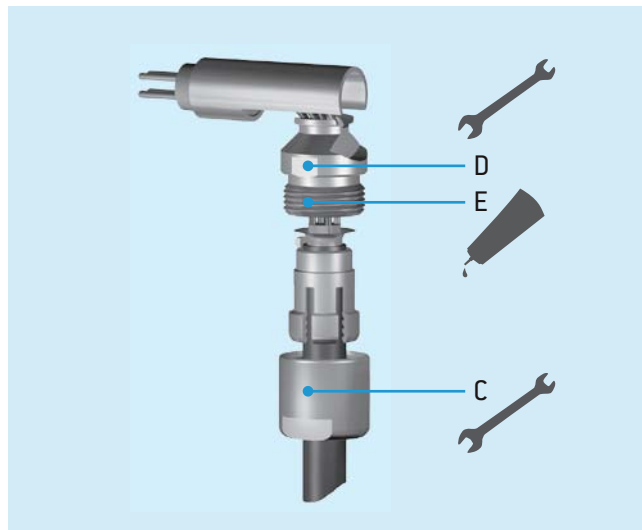


4. 各々の電線 [A] をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。





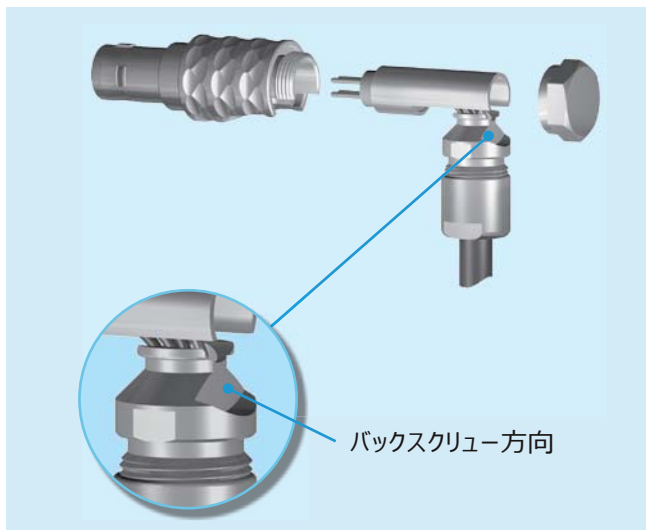
5. ケーブルを後方に引き90°に折り曲げます。
シールド[B]を拡げてコレットに被せます。
スリーブをスライドさせ、インサートに被せます。



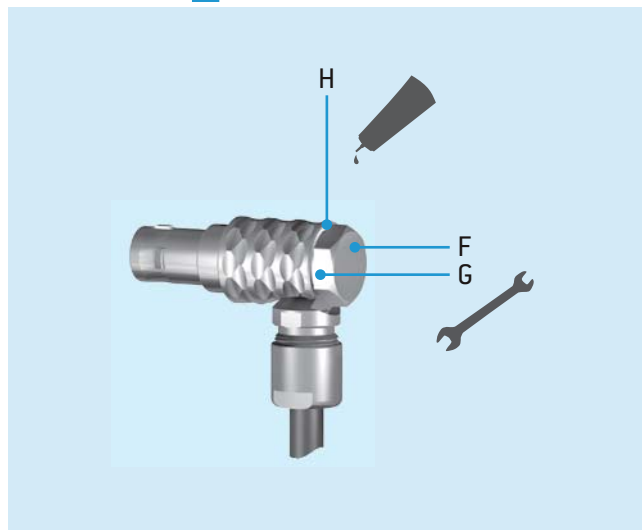
6. ケーブルコレットをライトアングルパートの方にスライドさせ、シールドを挟み込みます。[D]をスパナで固定してバックナット[C]をライトアングルパートにねじ込みます。

注意：推奨締め付けトルクは18ページをご参照ください。

[E]の箇所にねじ用接着剤をご使用ください。
推奨接着剤は19ページをご参照ください。



7. アセンブルしたケーブルをガイドにしたがってハウジングに収めます。

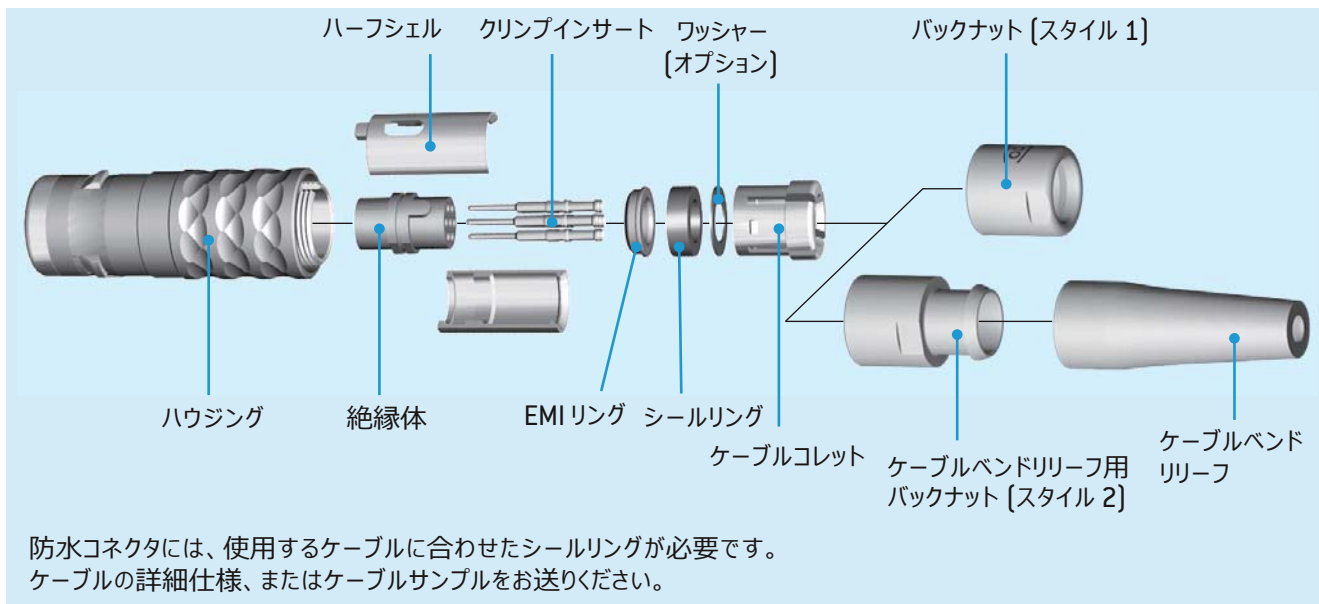


8. バックスクリュー[F]をスパナで締めこみます。[G] [H]の箇所にねじ用接着剤をご使用ください。
推奨接着剤は19ページをご参照ください。

注意：
推奨締め付けトルクは19ページをご参照ください。

以上で組立は完了です。

防水プラグ Kシリーズ [IP 68] 組立方法
クリンプタイプ



1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング [使用する場合はケーブルバンドリリースも]にケーブルを通します。



2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は18ページ参照]
3. 電線をコンタクトに圧着します。[A]

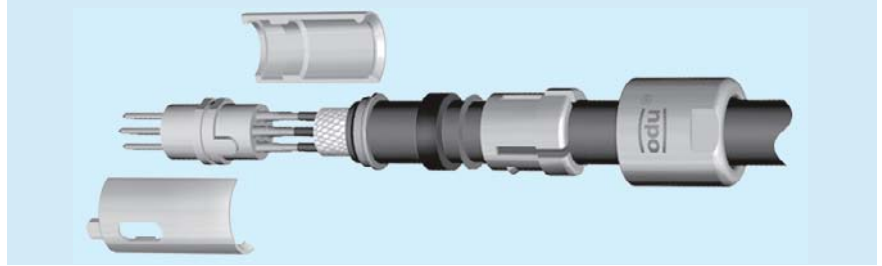


4. 各々のコンタクトピンをインシュレーターに挿入します。
挿入工具を使用します。[B]

型番はMINI-SNAPカタログをご参照ください。



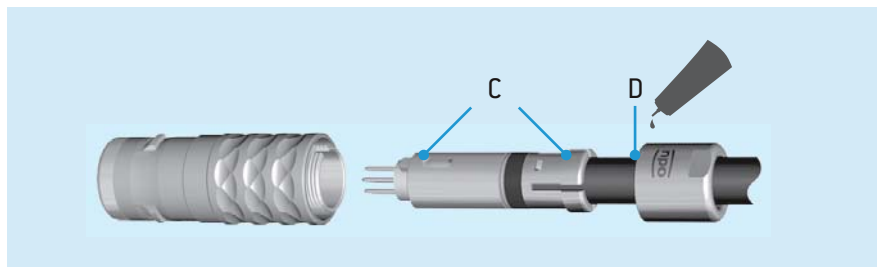
5. ケーブルのシールドを外側に折り曲げ、
ハーフシェルを取付けます。



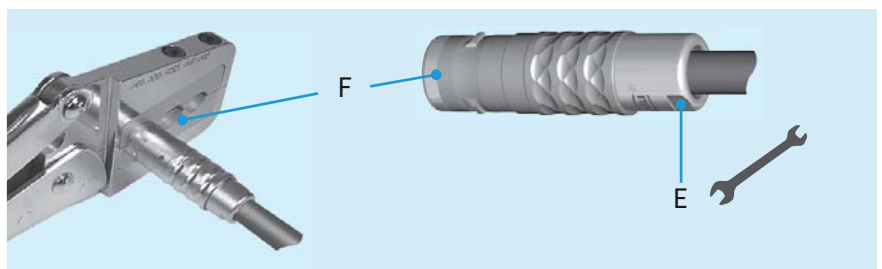
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
をケーブルコレットをハーフシェルの方
にスライドさせ、シールドを挟みこみ
ます。



7. アセンブルしたケーブルを[C]のガイド
にしたがってハウジングに収めます。
[D]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。
推奨接着剤は19ページをご参照
ください。



8. バックナットを締めこみます。
組立工具でハウジングを固定し [F]、
スパナでバックナットを回してください。
[E]
工具の型番は19ページをご参照
ください。

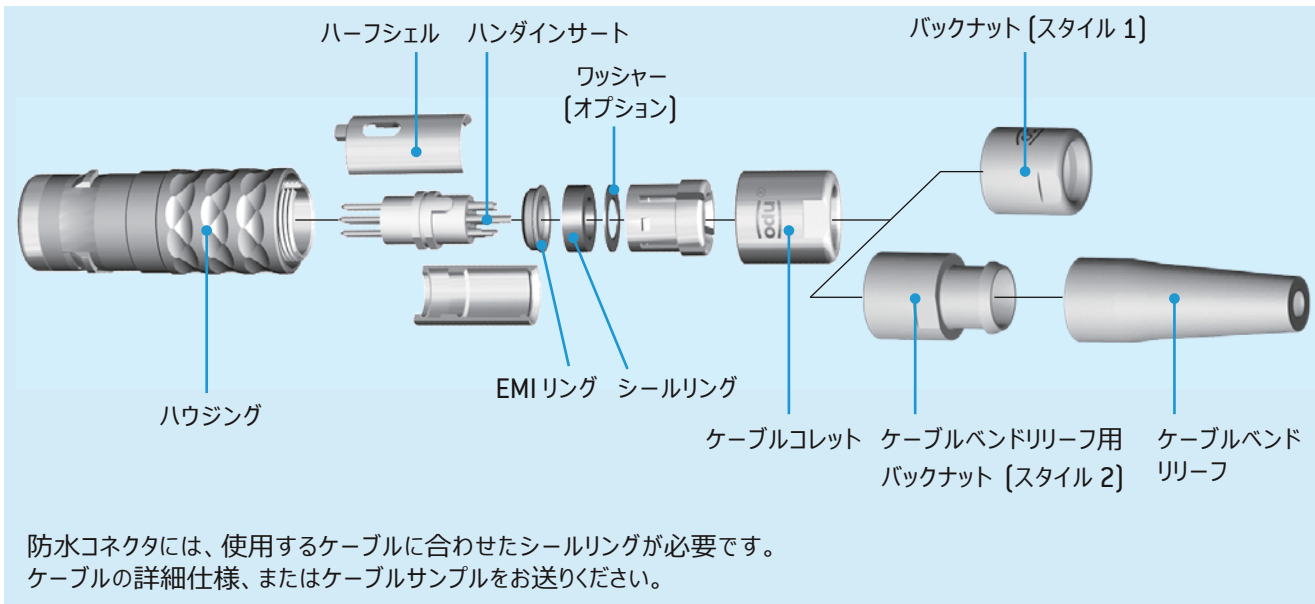


注意：

推奨締め付けトルクは
18ページをご参照ください。

以上で組立は完了です。

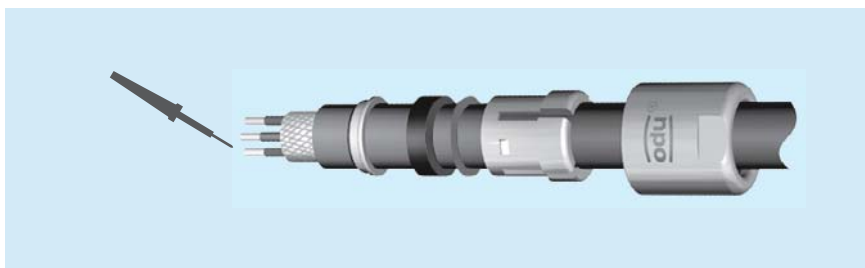
防水プラグ Kシリーズ [IP 68] 組立方法
ハンダタイプ



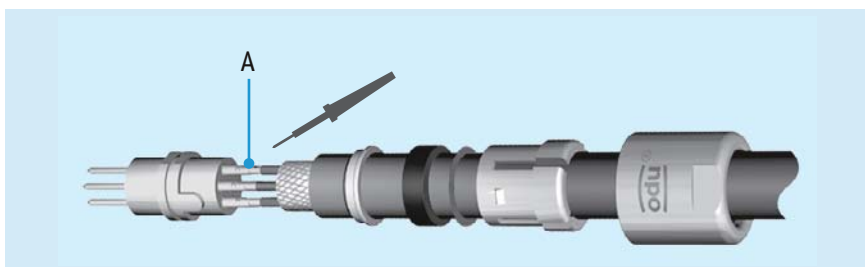
1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング [使用する場合はケーブルバンドリリーフも]にケーブルを通します。



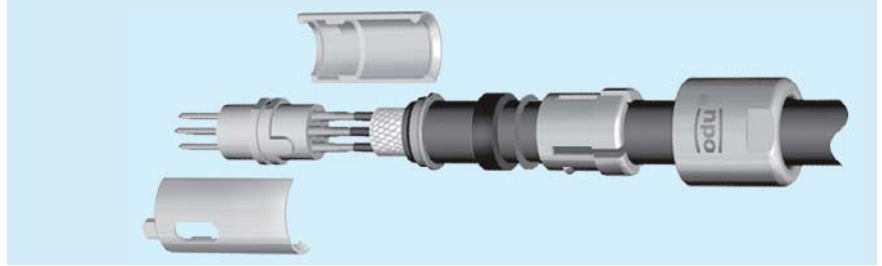
2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は [18](#) ページの表参照].
3. 電線に予備ハンダを行ってください。



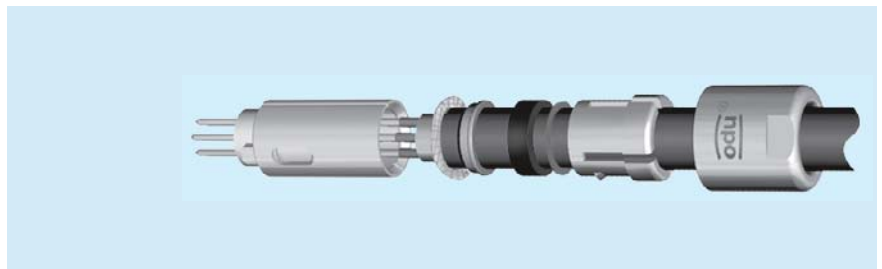
4. 各々の電線 [A] をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。



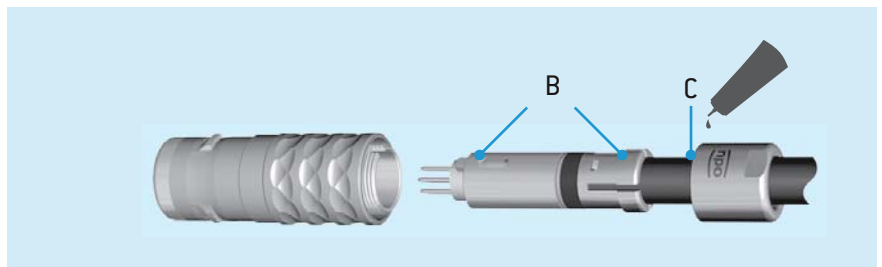
5. ケーブルのシールドを外側に折り曲げ、
ハーフシェルを取付けます。



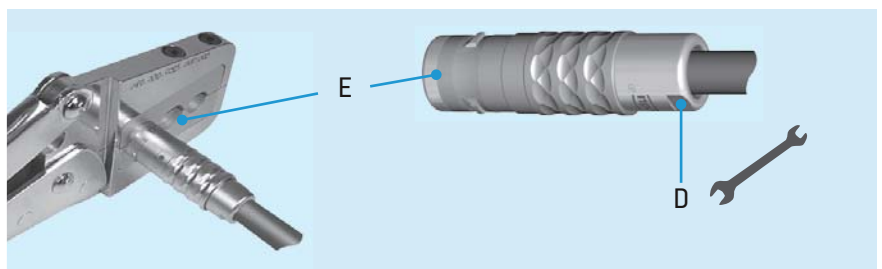
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
をケーブルコレットをハーフシェルの方
にスライドさせ、シールドを挟みこみ
ます。



7. アセンブルしたケーブルを[C]のガイド
にしたがってハウジングに収めます。
[D]の箇所からねじ用接着剤をご使用
ください。
推奨接着剤は19ページをご参照
ください。



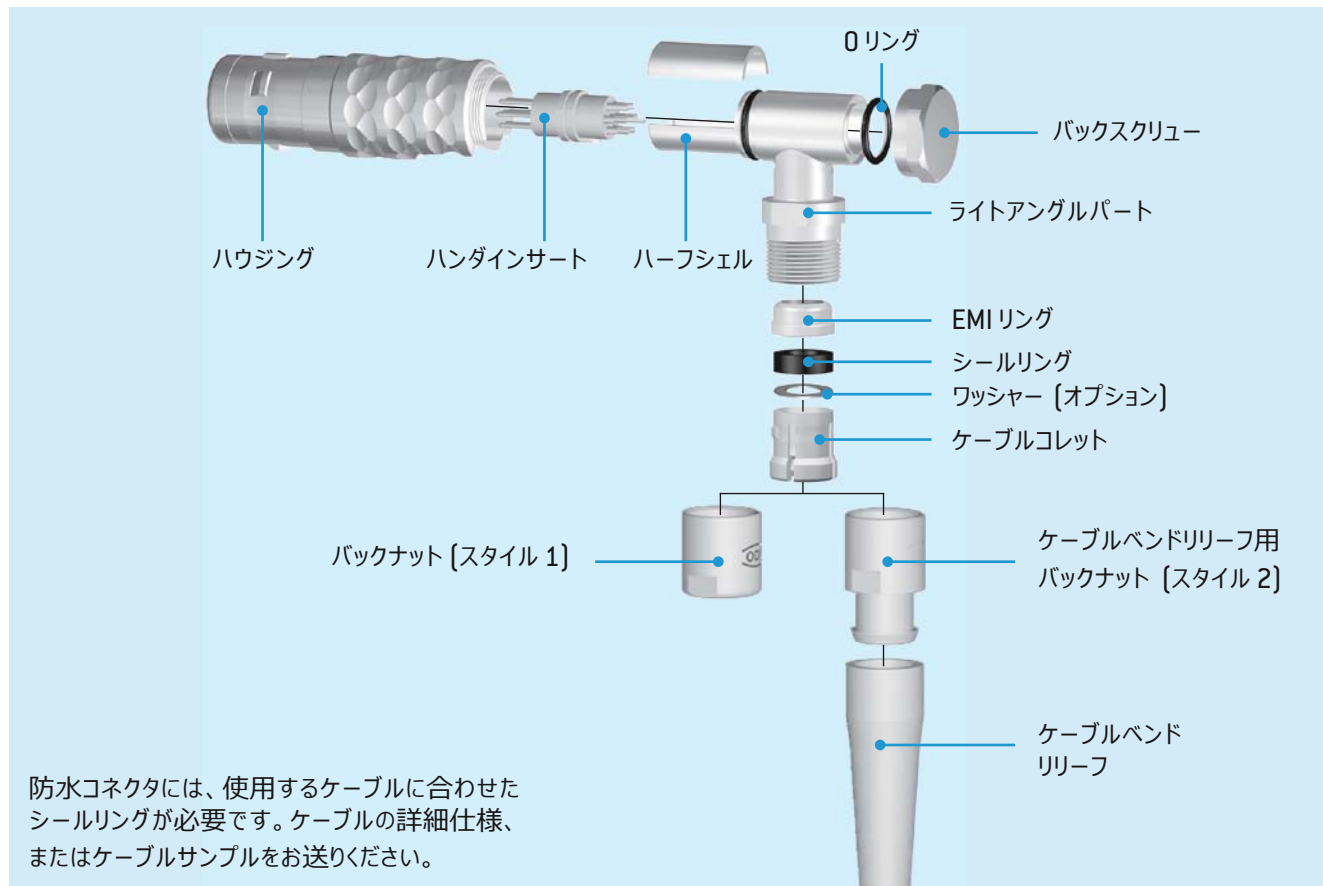
8. バックナットを締めこみます。
組立工具でハウジングを固定し [F]、
スパナ でバックナットを回してください。
[E]
工具の型番は19ページをご参照
ください。



注意：
推奨締め付けトルクは
18ページをご参照ください。

以上で組立は完了です。

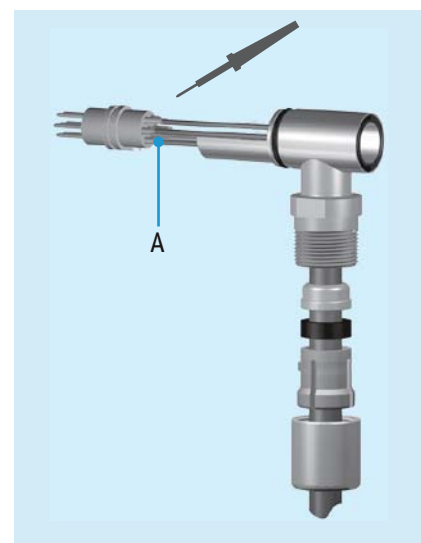
防水ライトアングルプラグ Kシリーズ [IP 68] 組立方法



1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング、ライトアングルパート[使用する場合はケーブルバンドリリースも]にケーブルを通します。



2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は 18 ページの表参照].
3. 電線に予備ハンダを行ってください。



4. 各々の電線 [A] をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。
[圧着タイプはストレートプラグのページをご参照ください：6ページ]

5. ケーブルを後方に引き、シールドを
拡げてコレットに被せます。
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
ケーブルコレットをライトアングルパート
の方にスライドさせ、EMIリングとライト
アングルパートでシールドを挟み込み
ます。[C]の部分をスパナで固定し、
バックナット[B]をライトアングルパート
にねじ込みます。

注意：

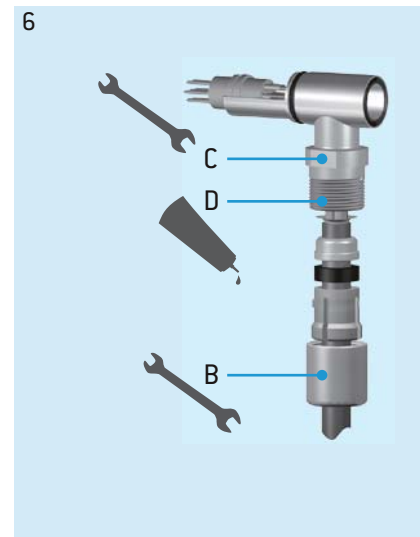
推奨締め付けトルクは18ページを
ご参照ください。

[D]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。

推奨接着剤は19ページをご参照
ください。

ハーフシェルをインシュレーターに被せ
ます。

7. アセンブルしたケーブルをガイドにしたが
ってハウジングに収めます。



8. バックスクリュー[E]を、スパナで締め
こみます。[F]

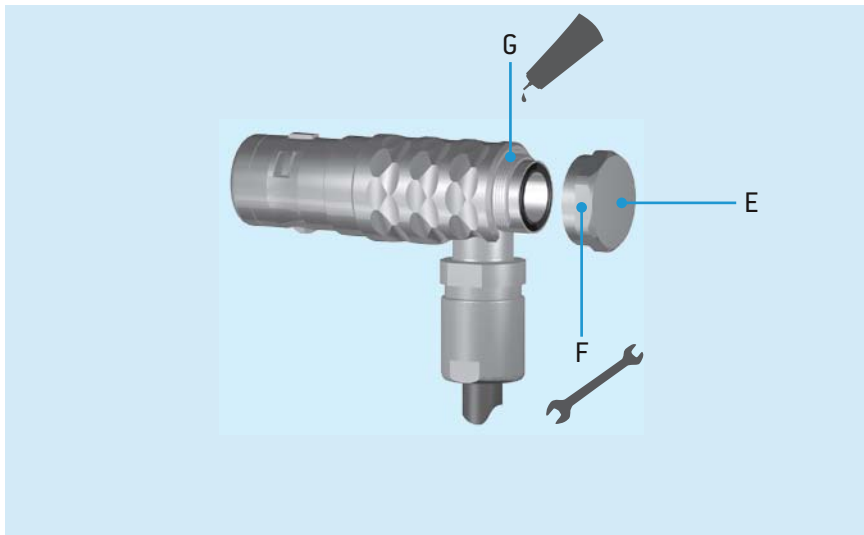
[G]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。

推奨接着剤は19ページをご参照く
ださい。

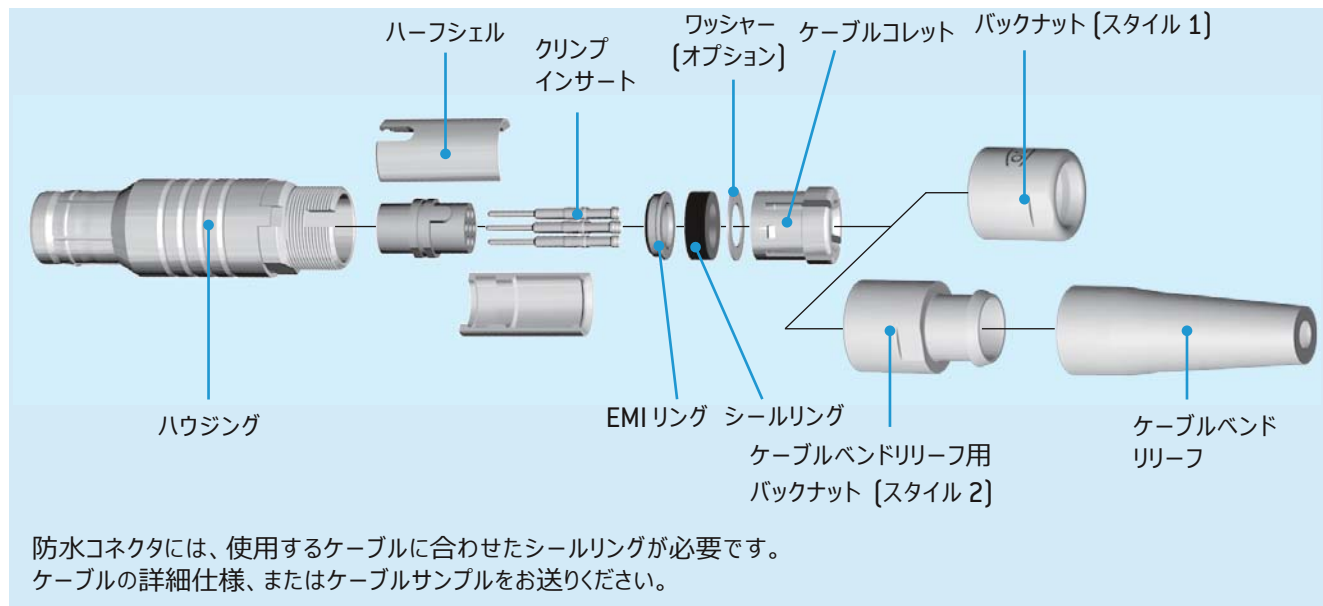
注意：

推奨締め付けトルクは19ページを
ご参照ください。

以上で組立は完了です。



防水プラグ Bシリーズ [IP 68] 組立方法
クリンプタイプ



1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング [使用する場合はケーブルバンドリリースも]にケーブルを通します。



2. ケーブルと電線を剥きます。
3. [剥き代は 18 ページの表参照].
電線をコンタクトに圧着します。[A]



4. 各々のコンタクトピンをインシュレーターに挿入します。
挿入工具を使用します。[B]
- 型番はMINI-SNAPカタログをご参照ください。



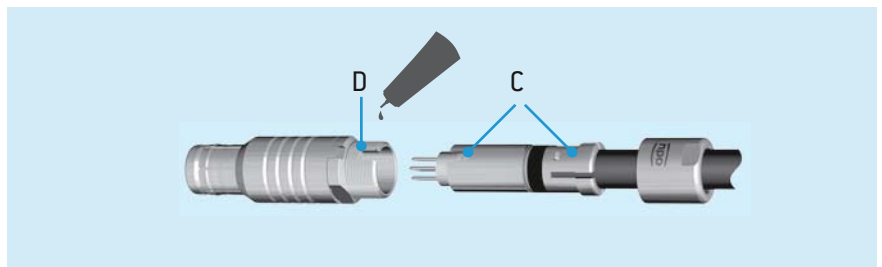
5. ケーブルのシールドを外側に折り曲げ、
ハーフシェルを取付けます。



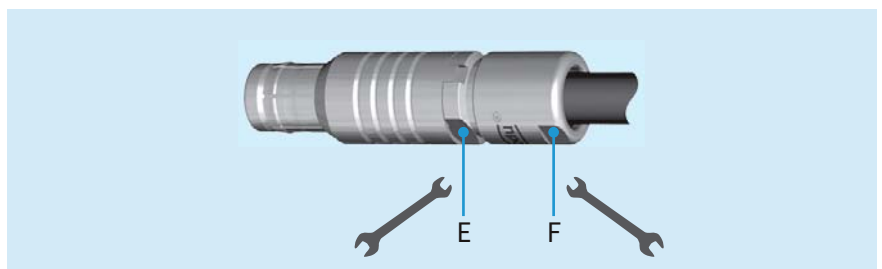
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
をケーブルコレットをハーフシェルの方
にスライドさせ、シールドを挟みこみ
ます。



7. アセンブルしたケーブルを[C]のガイド
にしたがってハウジングに収めます。
[D]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。
推奨接着剤は19ページをご参照
ください。



8. バックナットを締めこみます。
組立工具でハウジングを固定し [F]、
スパナでバックナットを回してください。
[E]
工具の型番は19ページをご参照
ください。

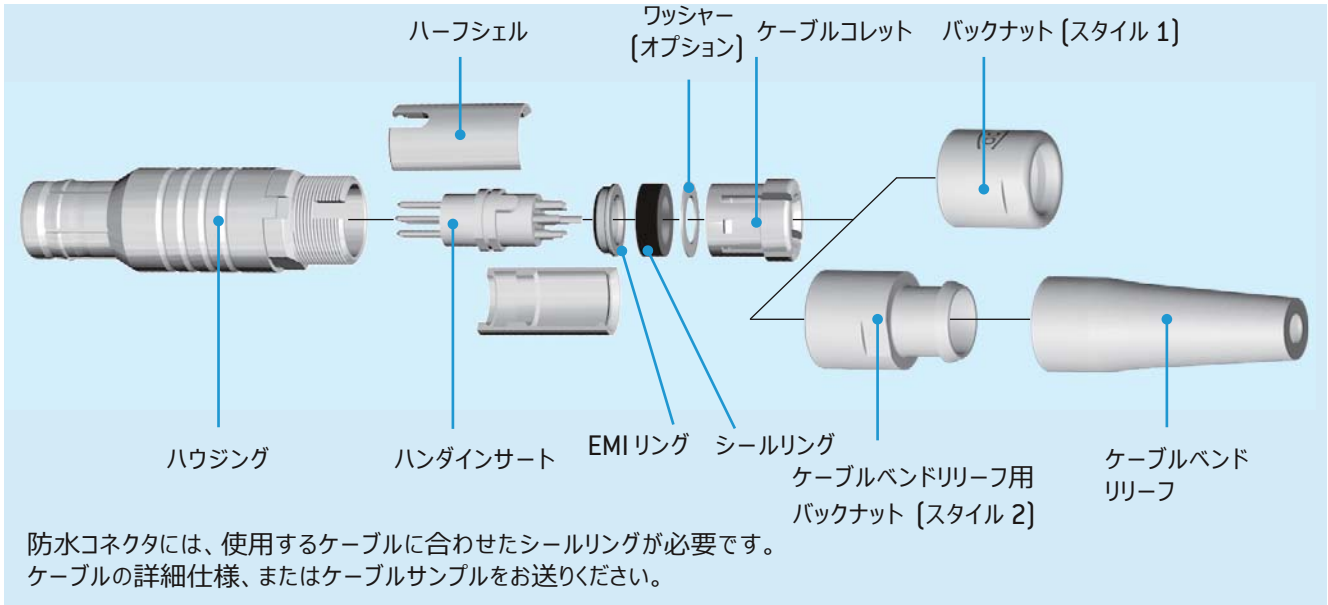


注意：

推奨締め付けトルクは
18ページをご参照ください。

以上で組立は完了です。

防水プラグ Bシリーズ (IP 68) 組立方法
ハンダタイプ



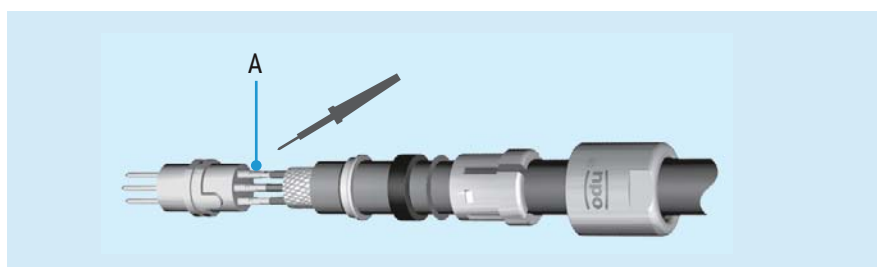
1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング [使用する場合はケーブルバンドリリーフも]にケーブルを通します。



2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は [18](#) ページの表参照].
3. 電線に予備ハンダを行ってください。



4. 各々の電線 (A) をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。



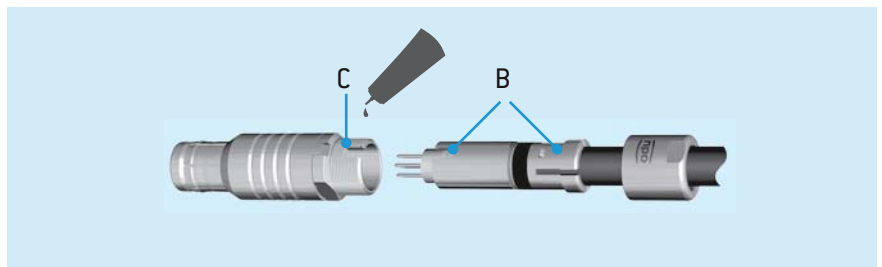
5. ケーブルのシールドを外側に折り曲げ、
ハーフシェルを取付けます。



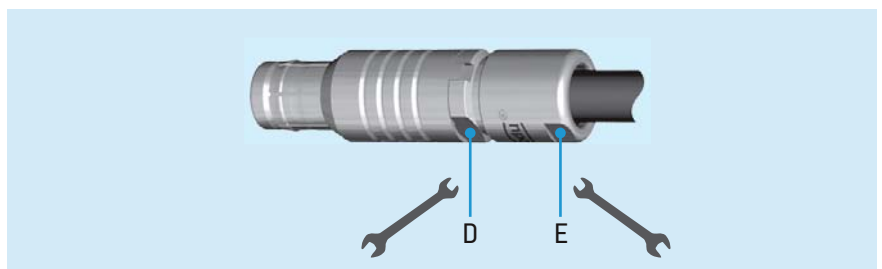
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
をケーブルコレットをハーフシェルの方
にスライドさせ、シールドを挟みこみ
ます。



7. アセンブルしたケーブルを[C]のガイド
にしたがってハウジングに収めます。
[D]の箇所へねじ用接着剤をご使用
ください。
推奨接着剤は19ページをご参照
ください。



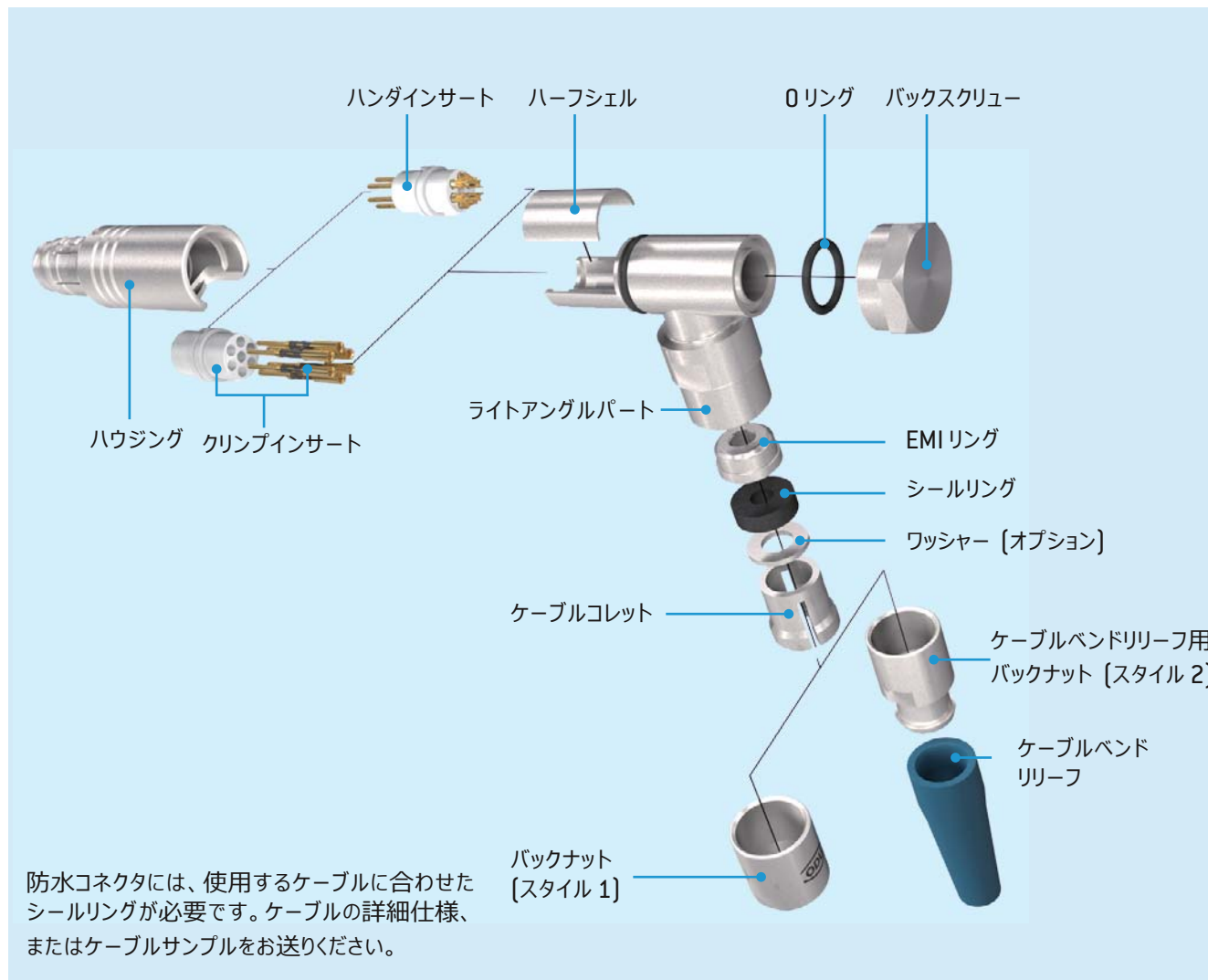
8. バックナットを締めこみます。
組立工具でハウジングを固定し [F]、
スパナでバックナットを回してください。
[E]
工具の型番は19ページをご参照
ください。



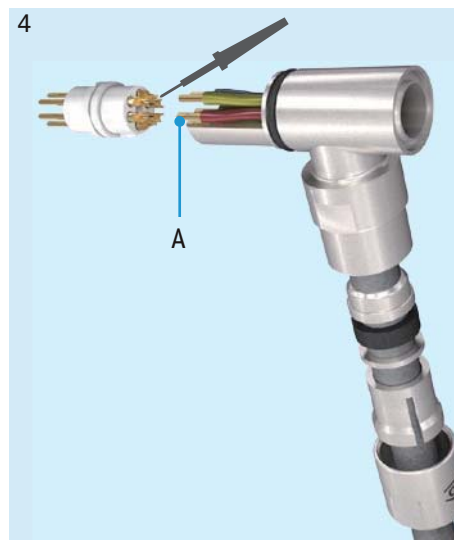
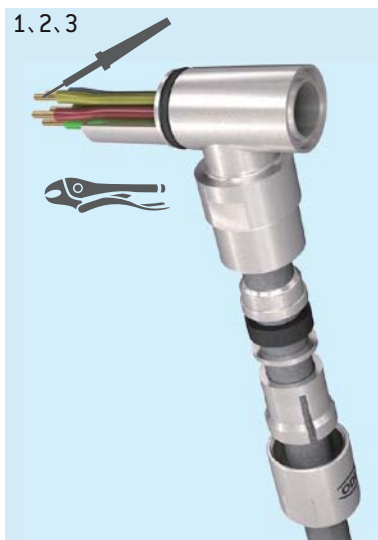
注意：
推奨締め付けトルクは
18ページをご参照ください。

以上で組立は完了です。

防水ライトアングルプラグ Kシリーズ [IP 68] 組立方法
クリンプ、ハンダタイプ



1. バックナット、ケーブルコレット、ワッシャー、シールリング、EMIリング、ライトアングルパート{使用する場合はケーブルバンドリリースも}にケーブルを通します。
2. ケーブルと電線を剥きます。
[剥き代は [18](#) ページの表参照].
3. 電線に予備ハンダを行ってください。
4. 各々の電線 [A] をコンタクト配列に応じてコンタクトピンにハンダ付けします。
[クリンプタイプはストレートプラグのページをご参照ください: [12](#)ページ]



5. ケーブルを後方に引き、シールドを
拡げてコレットに被せます。
6. EMIリング、シールリング、ワッシャー、
ケーブルコレットをライトアングルパート
の方にスライドさせ、EMIリングとライト
アングルパートでシールドを挟み込み
ます。[C]の部分をスパナで固定し、
バックナット[B]をライトアングルパート
にねじ込みます。

注意：

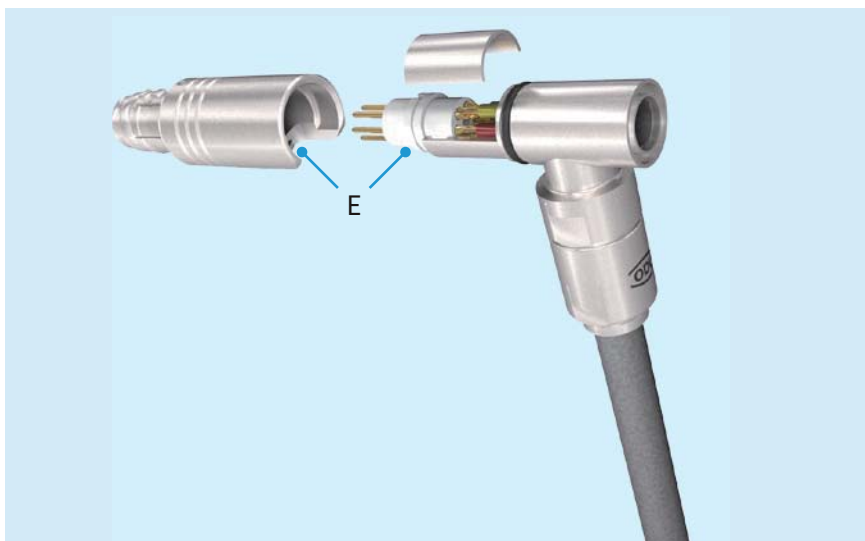
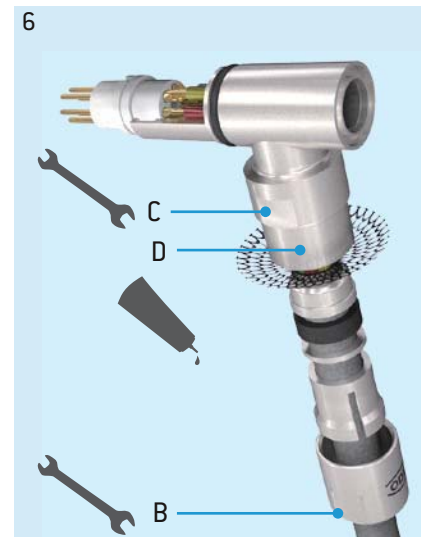
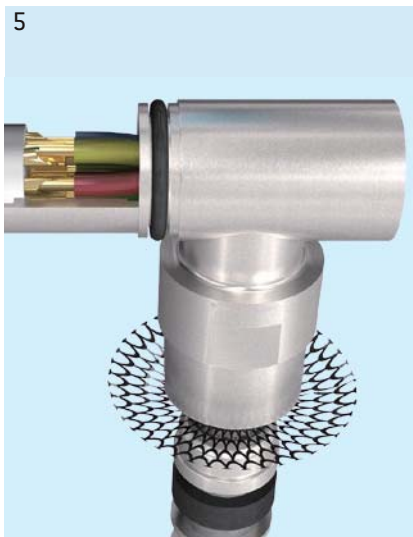
推奨締め付けトルクは18ページを
ご参照ください。

[D]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。

推奨接着剤は19ページをご参照
ください。

ハーフシェルをインシュレーターに被せ
ます。

7. アセンブルしたケーブルをガイド[E]に
したがってハウジングに収めます。



8. バックスクリュー[F]を、スパナで締め
こみます。[G]

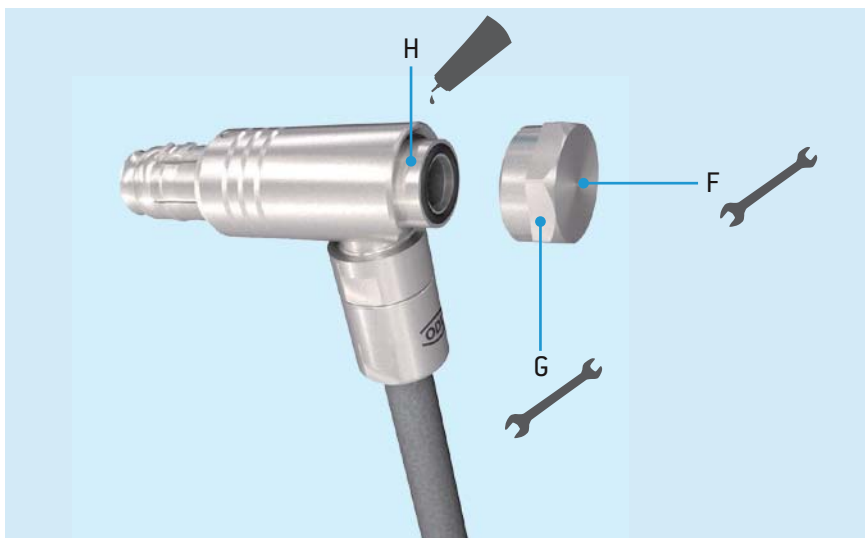
[H]の箇所にねじ用接着剤をご使用
ください。

推奨接着剤は19ページをご参照くだ
さい。

注意：

推奨締め付けトルクは19ページを
ご参照ください。

以上で組立は完了です。



参照

1. バックナット締付トルク

以下のスタイルに適用

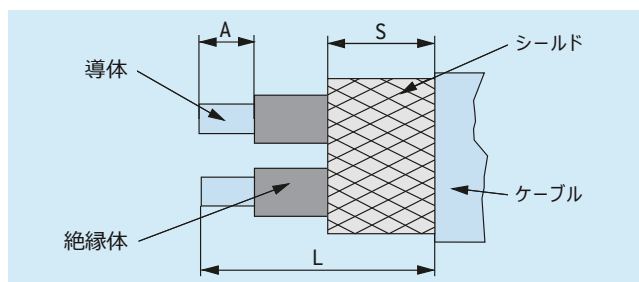
- ストレートプラグ S1、S2、S3、S4、S7、S8
- ライトアングルプラグ W1、W2、W3、W4
- ブレークアウェイプラグ A1、A2、A5、A6
- インラインレセプタクル K1、K2、K3、K4
- レセプタクル G6、G7

サイズ	00	0	1	2	3	4
トルクモーメント Nm	0.25	0.6	1.0	2.0	3.5	3.5

1Nm = 10.2 Kgf cm

2. 推奨ケーブル剥き代

ケーブルの端末加工寸法は下表を参照してください。
コネクタ組立前にご確認ください。
(インシュレーターの種類によって若干異なる場合があります。)



A = 芯線の剥き代
L = ケーブル外被の剥き代
S = シールド長さ

サイズ	ストレートプラグ						ライトアングルプラグ Lシリーズ						ライトアングルプラグ IP 68 Bシリーズ					
	ハンダ接続			クリンプ接続			ハンダ接続			クリンプ接続			ハンダ接続			クリンプ接続		
	L	A	S	L	A	S	L	A	S	L	A	S	L	A	S	L	A	S
00	5	2	2	-	-	-	11	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
0	7	2	2.5	10	3	2.5	16	2	2.5	21	3	2.5	18	2	2.5	21	3	2.5
1	9	2	2.5	12	3	2.5	18	2	2.5	21	3	2.5	18	2	2.5	21	3	2.5
2	11	2	2.5	14	3	2.5	27	2	2.5	30	3	2.5	27	2	2.5	30	3	2.5
3	13	2	2.5	17	3	2.5	30	2	2.5	32	3	2.5	28	2	2.5	32	3	2.5
4	21	2	2.5	26	3	2.5	43	2	2.5	48	3	2.5	-	-	-	-	-	-

単位：mm

特注品に関しては特注品のインストラクションに従ってください。

3. バックスクリューの締付トルク [ライトアングルプラグ]

サイズ	非防水ライトアングルプラグ Lシリーズ (IP 50)	防水ライトアングルプラグ Kシリーズ (IP 68)	防水ライトアングルプラグ Bシリーズ (IP 68)
	Nm	Nm	Nm
00	0.25	–	–
0	0.3	0.3	0.3
1	0.4	0.4	0.4
2	0.9	0.9	0.9
3	1.3	1.3	1.3
4	2.0	–	–

4. 工具/アクセサリ

ODU 両口スパナ（厚さが薄く、MINI-SNAPの狭小な固定部にもフィットします。）は、
ODU [MINI-SNAP L / K / Bシリーズのカタログ](#)のアクセサリ・工具のページをご参照ください。

–ODU クリンプ工具は、[ODU MINI-SNAP L / K / Bシリーズのカタログ](#)のアクセサリ・工具のページをご参照ください。

–Kシリーズ、ストレートプラグ用組立工具：型番 080.000.055.000.000

5. バックナット用推奨接着剤

Loctite® 243™

*接着剤はお客様ご自身でご手配ください。